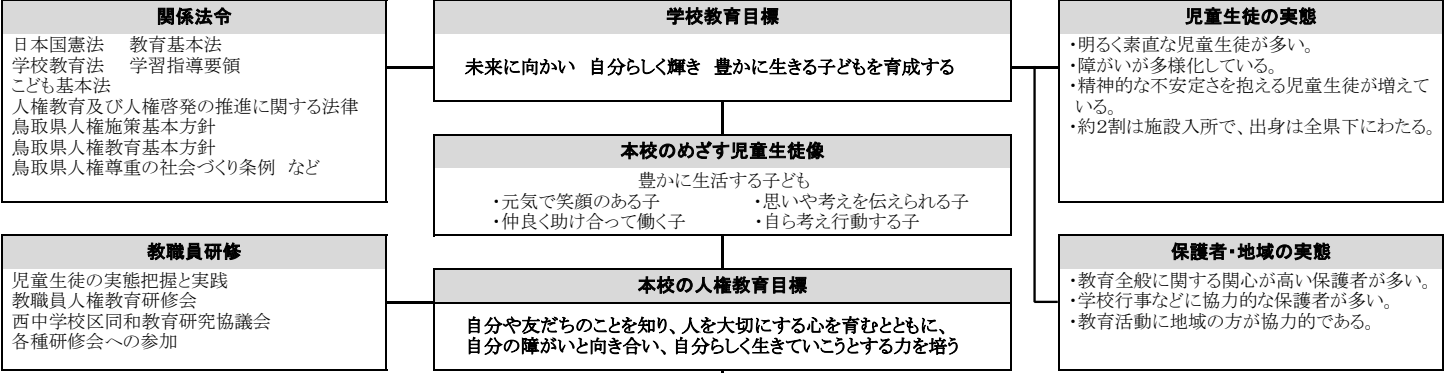


令和5年度 人権教育全体計画

鳥取県立倉吉養護学校



人権教育目標達成に向けての3つの視点		
社会的立場の自覚を深める		
自己表現	自己決定	自己理解
・自分の思いや要求、考えを自分なりの伝達手段で表現する。(表情、視線、指さし、サイン、話し言葉、書き言葉、カードなど) ・相手に分かりやすく伝える。 ・相手の思いを受け止める。	・自己選択や意思決定する経験を積み重ねる。 ・自分の意思で判断し、自分の生き方や進路などを決定する。	・自分と友だちのよさと違いを知る。 ・互いに認め合い、協力し合おうとする。 ・自分の障がいと向き合い、自分らしく生きようとする。

発達段階における視点別の指導重点目標(児童生徒に育てたい資質・能力)			
自己表現		自己決定	自己理解
小学部	自分の思いや要求を自分なりの伝達手段で表現する。(技能)	自分のしたいことを選択肢の中から選ぶ。(技能) 自分の選んだことを実行する。(態度)	友だちと関わる中で、自分と友だちのよさと違いを知る。(知識)
中学部	自分の思いを伝える。(技能) 相手の思いを受け止める。(態度)	自分の意思で役割や活動などを決める。(技能) 役割や活動に進んで取り組む。(態度)	自分のよさと課題、障がいについて知る。(知識) 苦手なことにも挑戦する。(態度) 小集団の中での自分の役割が分かる。(知識)
高等部	相手の言動に対して自分の考えを持つ。(態度) 自分の考えを相手に分かりやすく伝える。(技能)	自分の活動の目標を決める。(技能) 進路選択をする。(技能)	集団の中で協力し合って活動する。(態度) 自分の障がいと向き合い、自分らしく生きていこうとする。(態度)

具体的な目標(児童生徒に育てたい資質・能力)		
自己表現	自己決定	自己理解
1 感覚・刺激に対して、快・不快を表現する。(技能) 2 自分の思いを自分なりの伝達手段で表現する。(技能) 3 自分の要求を自分なりの伝達手段で表現する。(技能) 4 相手の思いや願いを受け止める。(態度) 5 相手の意見を聞いて、自分の考えを持つ。(態度) 6 自分の考えを相手に分かりやすく伝える。(技能) 7 相手の気持ちを考えた行動をしようとする。(態度)	1 自分のしたいことを選択肢の中から選ぶ。(技能) 2 自分の意思で役割や活動を決める。(技能) 3 活動内容に対して、自分で目標を決める。(技能) 4 進んで仕事に取り組もうとする。(態度) 5 自分の夢や希望を持つ。(態度) 6 自分の進路について考える。(態度) 7 自分の進路を選択肢の中から選ぶ。(技能) 8 自分の進路を決定する。(技能)	1 指導者や友だちとのふれあいを心地よいと感じる。(態度) 2 活動に最後まで取り組む。(態度) 3 友だちと協力して活動する。(態度) 4 自分のよいところを知る。(知識) 5 友だちのよいところを知る。(知識) 6 自分と友だちのよさや違いに気づく。(知識) 7 自分の課題について知る。(知識) 8 苦手なことにも挑戦する。(態度) 9 自分の障がいについて知る。(知識) 10 自分らしく生活するために必要な支援について知る。(知識) 11 必要な支援を求める。(技能) 12 必要な支援を受け入れようとする。(態度) 13 自分の障がいと向き合い、自分らしく生きていこうとする。(態度)

具体的な方策		
人権としての教育 (学びの保障)	人権についての教育 (人権や人権問題についての学び、自尊感情の育成)	人権が尊重される教育 (人権が大切にされた環境で学ぶ、仲間づくり)
・個別的教育支援計画や個別の指導計画を活用し、個に応じた指導に努める。(担任・級外、教務部) ・人権教育の視点にたった学習計画を立てる。(担任・級外、キャリア教育部) ・学級担任同士や学部の指導者の共通理解を図る。(担任・級外、学部主事) ・一人一人を大切にすると学級経営や学部経営に努める。(担任・級外、学部主事) ・多様な職場や進学先の開拓を行ったり、職場体験を計画的に実施したりして、進路保障に努める。(キャリア教育部、担任・級外) ・学校間交流や居住地校交流を促進し、社会性や人間性を育む。(キャリア教育部、学部主事、担任・級外)	・生活の中に見られる人権問題を取り上げて指導したり、必要に応じて教材化したりして、児童生徒の人権意識を高める。(担任・級外、キャリア教育部) ・ありのままの自分を肯定的に受け止める態度を育む。(担任・級外、支援部) ・互いのよさや違いを認め合い、協力し合う気持ちや態度を育む。(担任・級外)	・児童生徒や保護者の思いや願いを共感的に受け止め、安心して生活できるように信頼関係を築く。(担任・級外) ・自分と友だちのよさや違いを認め合って生活できる仲間づくりに努める。(担任・級外) ・児童生徒の人権を大切にたした教育活動の推進に努める。(個人情報保護、共感的な受容、名前の呼び方、教育相談など)(担任・級外、支援部、学部主事) ・安心安全に配慮した環境作りに努める。(緊急訓練、防犯訓練、教室内の整理整頓、校舎内外の環境整備)(担任・級外、健康安全部、教頭)

